

安全管理措置について（法第32条第1項第4号，施行令第10条第1項）

当社は、個人情報について、以下のとおり漏洩，滅失または毀損の防止その他の個人データの適切な管理のための措置を講じています。

(1) 基本方針の策定

- ① 個人情報の適正な取扱いを確保し，質問および苦情処理の窓口をお知らせするため，京急グループ・プライバシーポリシーを定めております。

(2) 個人データの取扱いにかかる規律の整備

- ① 個人情報保護規程を策定し，個人データの取得，提供，廃棄等の段階毎に取扱方法，責任者等を定めています。
- ② 個人番号保護規程を策定し，個人番号の適切な取扱いを確保するために必要な事項を定めています。

(3) 組織的安全管理措置

- ① 個人データの取扱いに関する責任者（個人情報保護統括責任者等）を設置しています。
- ② 個人データにアクセス権を有する者および当該従業員が取扱う個人データの項目等について，個人データ取扱台帳を用いて記録し明確化しています。
- ③ 法や社内規程に違反している事実または兆候を把握した場合における対応方法について，個人情報保護統括責任者への報告連絡体制を整備しています。
- ④ 個人情報の取扱い状況について，定期的に自己点検を実施するとともに，総務部による監査を実施しています。

(4) 人的安全管理措置

- ① 法の順守，社内規程等の正確な理解および遂行のために，従業員に対して必要な教育・研修を実施します。

(5) 物理的安全管理措置

- ① 個人情報を取扱う事務を実施する区域については，間仕切り等を設置し，または個人情報事務担当者以外の者の往来が少ない場所や後ろから覗き見られる可能性の低い場所とするよう努めています。
- ② 個人情報を取扱う事務を行う機器，電子媒体および書類等の盗難または紛失等を防止するために，施錠できるキャビネットや書庫等に保管するなどの措置を講じています。

- ③ 個人情報記録された電子媒体または書類等を社外に持ち出す場合、持ち出しデータの暗号化もしくはパスワードによる保護を行い、または施錠できる搬送容器を使用しています。

(6) 技術的安全管理措置

- ① 適切なアクセス制御を実施して、担当者および取扱う個人情報の範囲を限定しています。
- ② 個人情報を取扱うシステムは、個人情報事務担当者が正当なアクセス権を有する者であることを、識別した結果に基づき認証しています。
- ③ 外部からの不正アクセスまたは不正ソフトウェアから個人情報を取扱うシステムを保護するために適切な措置を講じています。
- ④ 個人情報をインターネット等により外部に送信する場合、通信経路における情報漏洩等を防止するための措置を講じています。